

緊急時における保護者への引き渡し訓練（報告）

●訓練日時：平成30年1月17日（水）13時10分～14時17分

●天候：雨

●趣旨：大地震等の発生時に園児の安全を確保し、園児の命を守るため、家庭と連携した引き渡し訓練を行う。

●目的【教職員】

○園児の安全確保・誘導の仕方など自分の役割を各自が判断・理解して動く。

○確実に保護者に引き渡しが行えるようにする。

【保護者】

○自分の身を守りながらわが子を確実に引き取る方法を理解し、落ち着いて訓練に参加する。

●想定：13時10分に東海地震注意情報が発表された状況を想定し、13時20分に「れんらくアプリ」から保護者に知らせ、引き取りに来た保護者に園児を確実に引き渡すようする。

●引き渡し場所：島田幼稚園 各保育室

●その他：今回は初めての実施と年度初めに連絡をしていないことから、保護者の方は任意参加とする。

●報告事項：①点呼完了までに所要時間：8分

②引き渡し訓練参加者：228名

③訓練完了時間（全員引き渡し完了）：14時17分

④引き渡しは混雑なく確実でスムーズに行うことができた。

●課題と反省：

<施設設備>

・実際を想定した場合、現状の保育室で引き渡しをすることは考えにくい。近隣の指定避難場所（小学校等）に避難することも考えられるが、避難定員とその施設の安全面も不十分に感じる。

・一時避難場所（公園）も屋外になるため、気候や待機時間を考慮した場合、避難場所、引き渡し場所は園庭が望ましい。

・気候、待機時間から園児を安全に待機させることを考えた場合、状況を想定した施設設備計画（長期的な計画も必要）が必要である。

・実際では交通網の寸断の可能性が高いため、駐車場の混雑は少ないと思われるが、車での引き渡しが必要なケースも想定し、駐車場・通行ルートを設定しておく必要がある。

・アレルギーに対応した非常食も備蓄する必要がある。

<訓練方法>

・月極の預かり保育のれんらくアプリの登録方法を考えておく必要がある。

・避難時に上靴を運ぶ手段（両手が使用できる手法）を考えておく必要がある。

・保護者の方へ身分証を日常から付けてもらうよう徹底する必要がある。

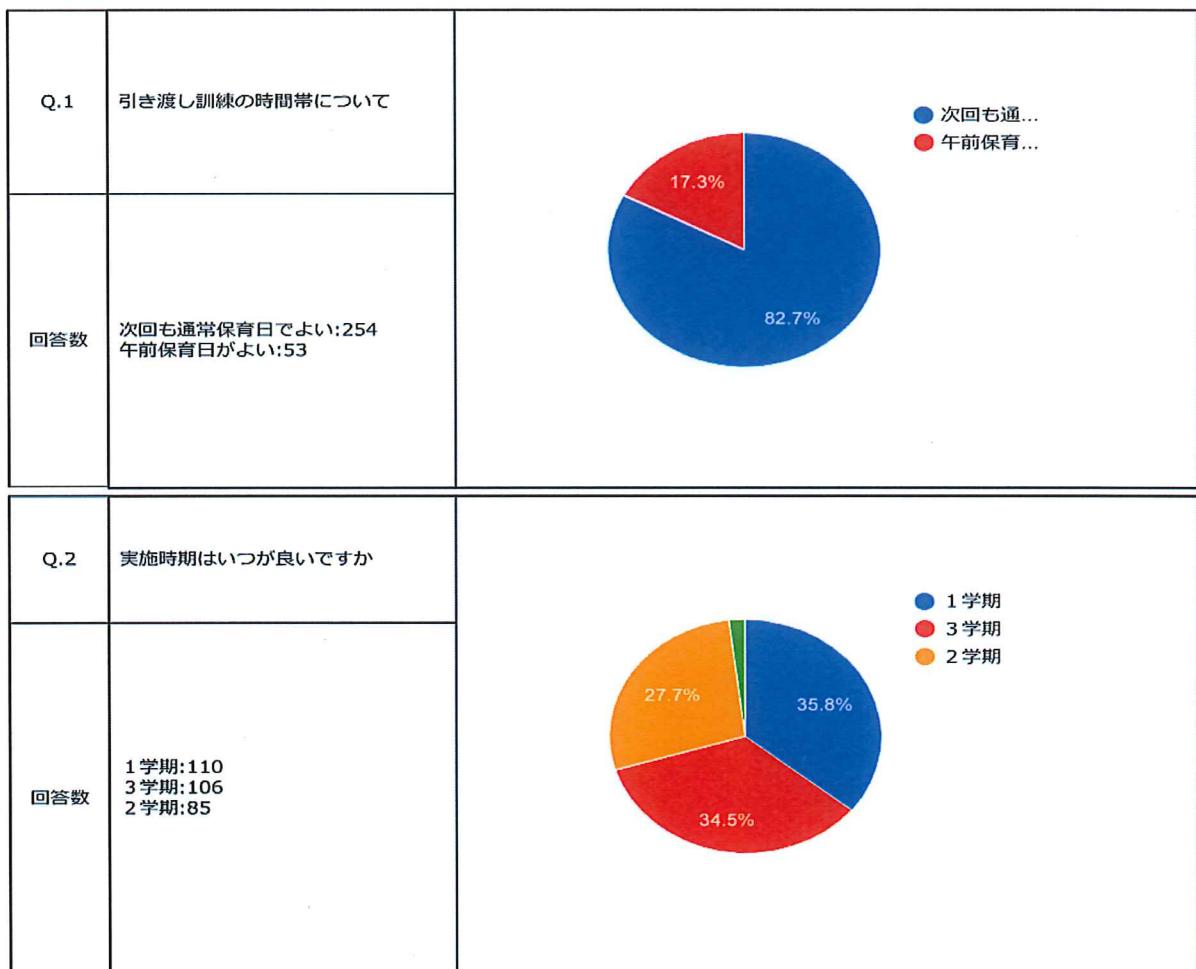
・門が開錠状態になっていたので、門の担当者を配置する必要がある。

- ・保護者の方が記入する引き渡し票の近くに時計があるとよい。
- ・2クラスをまとめ、教員を園児対応と保護者対応に分担した方がよい。
- ・引き渡し票のサイン欄に園児の名前を記入する保護者の方がいたので、記入用紙の改善が必要である。
- ・引き渡し票にメモが記載できる空白欄があるとよい。
- ・引き渡し票を挟むバインダーに紐をつけ、ボールペンを結んでおくとよい。
- ・保護者の方に訓練実施および趣旨を周知徹底することが必要である。
- ・保護者の方への連絡が不十分であった事等から園からの連絡（れんらくアプリ配信）前に来園した方がいた。
- ・事前アンケートで迎え手段を徒歩・自転車で選択した方が雨天により車の利用に変更となった。また、連絡前に来園した方とも重なり、駐車場の混雑と近隣の方へ迷惑がかかった。
- ・連絡前に来園した方と車の混雑に伴い、保護者の方の正確な園までの所要時間を計ることができなかった。

<訓練状況>



●保護者アンケート結果：



Q3. お気づきな点があれば記入してください。

- ・訓練日のみ決定し時間は伝えずに行う。 • 防災頭巾が必要だと思う。
 - ・お知らせの説明が分かりにくかった。 • 雨の日は延期にしてほしい。
 - ・通常降園（14時）まで保育をして欲しい。
 - ・事前連絡を聞いていると正直緊張感がなかった。
 - ・訓練なので、年少さんの1学期（早い時期）が良いと思う。
 - ・徒歩で迎えに行けば良かったと反省した。親自身も考えるきっかけとなった。
 - ・強制参加にしてもらえば、園行事ということで休み申請がしやすい。
- ★その他、駐車場および道路の渋滞に関するご意見・ご感想を35件程いただきました。